

みんなで協働推進ページ

避難所ってどんなものなの？体験を通して一緒に「災害」と「避難所」について考えてみませんか？

避難所体験に参加しよう

大規模災害は、いつ発生するか予想できない状況にあります。避難所は、災害で住宅に相当の被害を受けた場合や受けそうな場合に、一時的に避難する人のために開設されます。

「防災ボランティアあぐい」は今回、災害への備えとして避難所での生活を体験していただく機会を設けました。体験を通して避難所における「衣・食・住」などの問題とその対策をみんなで一緒に考えましょう。

■【夏季体験の部】開催日時

7月26日(金)午後6時～27日(土)午前8時 **日帰り参加も可能**

※【冬季体験の部】も予定しています。11月ごろに案内します。

■場 所 勤労福祉センター（エスペランス丸山）

■対象者・定員

小学生以上の防災に関心のある方50人（小・中学生は保護者同伴のこと）

■参加費 無料

■実施内容 町防災倉庫見学、身近な物のできる防災グッズ、投光機設置、医師の話、停電・断水体験、宿泊体験、保存食試食体験、防災グッズ展示など

■申し込み方法 7月1日号の広報と一緒に全戸配布する募集要項の申込用紙に必要事項を記入し、7月12日(金)までに郵送またはFAXで申し込んでください。

■主催・問い合わせ先 防災ボランティアあぐい (わくわくコラボ事業担当) 榎野祐三 〒470-2215 大字矢高字三ノ山高12 ☎・FAX(48)8876

この事業は「住民税1%町民予算枠制度」わくわくコラボ事業として採択された事業です。



彼岸花を植えよう!

矢勝川のヒガンバナは、今や名所となり秋には多くの見物者が訪れます。阿久比町側もかなり植栽が進みましたが、堤防の外側はこれからです。ここに、皆さんの力で花を咲かせましょう。

「矢勝川の環境を守る阿久比地区会」では、植地区や町青少年ボランティアセンターの皆さんと一緒に、堤防外側にヒガンバナの球根を植えるイベントを行います。多くの方に、矢勝川の豊かな環境を知っていただきたいと思ひます。

町内外どなたでも参加できます。皆さんの参加をお待ちしています。

■日 時 7月21日(日)午前9時受け付け開始、イベントは午前9時30分から1時間程度です。少雨決行ですが、悪天候の場合は7月28日(日)が予備日

■場 所 県道名古屋半田線野崎交差点から西方約200メートル（土地改良碑南の矢勝川堤防）

■持ち物・服装

タオル、軍手、飲み物など（汚れてもよい服装で参加ください。）

■申し込み・問い合わせ先 矢勝川の環境を守る阿久比地区会 (代表) 安井誠一 ☎(48)8554



植栽の様子



この事業は「住民税1%町民予算枠制度」わくわくコラボ事業として採択された事業です。